

春の叙勲

晴れの受章、おめでとうございます

昭和54年から北上市議会議員として9期33年、市議会議長・副議長などを歴任し、市議会をまとめ市勢の発展に寄与。北上市と和賀町、江釣子村との3市町村合併や経営改革などの課題に市と市議会の調整役を担いながら問題解決に尽力しました。受章は「以前に褒章をいただき、もういただくことはないと思っていたので、驚いている」と話していました。



旭日小綏章
【地方自治功労】
鈴木健策さん
(柳原町・72歳)

昭和60年から行政相談委員を務め、28年にわたり行政と地域住民の橋渡し役として、住民の生活向上に尽力。行政相談には、道路や土地、財産、近隣問題など多岐にわたる市民の相談に耳を傾け、問題解決のために取り組んできました。受章は「家族や仲間などの協力があってやってこれた。みんなの協力に感謝したい」と話していました。



瑞宝双光章
【行政相談功労】
菅沼節子さん
(和賀町藤根・79歳)

昭和40年から教員として小中学校に勤務。南小学校・北上北中学校・黒沢尻西小学校校長、平成15年から8年間、市教育委員会教育長を歴任し、地域の教育力向上に努めました。赴任校では多くの子どもと触れ合ったことが忘れられないと語り、受章は「与えられた仕事をやってきただけなので、驚いている」と話していました。



瑞宝双光章
【教育功労】
高橋一臣さん
(飯豊・70歳)

昭和29年から50年以上にわたり統計調査員として、国政調査や事業所・企業統計調査など各種統計調査を行い、適切な調査の遂行に尽力しました。家族や地域のみんなが協力してくれたので続けられたと話し、受章は「いた、ただけとは思っていませんでしたので、驚いています。調査員として目標としていたので、認められたという気持ち」と喜んでいました。



瑞宝単光章
【統計調査功労】
千田正矩さん
(鬼柳町・81歳)

第28回詩歌文学館賞 受賞者・受賞作品



●詩部門 中上 哲夫『ジャズ・エイジ』

大阪府生まれ。ビート・ジェネレーションの影響下に詩を書き始め、<路上派>と呼ばれ、私性の強い詩を書いてきた。詩集は『エルピスが死んだ日の夜』(高見順賞・丸山豊記念現代詩賞)など10冊。



●短歌部門 雨宮 雅子『水の花』

東京都生まれ。学生時代川上小夜子先生に師事。「林間」「地中海」を経て現在「雅歌」主宰。NHK友の会選者。歌集『鶴の夜明けぬ』(短歌公論処女歌集賞)『昼顔の譜』(日本歌人クラブ賞)など10歌集。



●俳句部門 有馬 朗人『流轉』

大阪府生まれ。理論物理学者、俳人。「ホトギス」初入選(虚子選)。山口青郁に入門。「夏草」同人、「子午線」創刊に参画。「天為」創刊、主宰。句集『母国』『天為』(俳人協会賞)、『分光』『鵬翼』など。

